



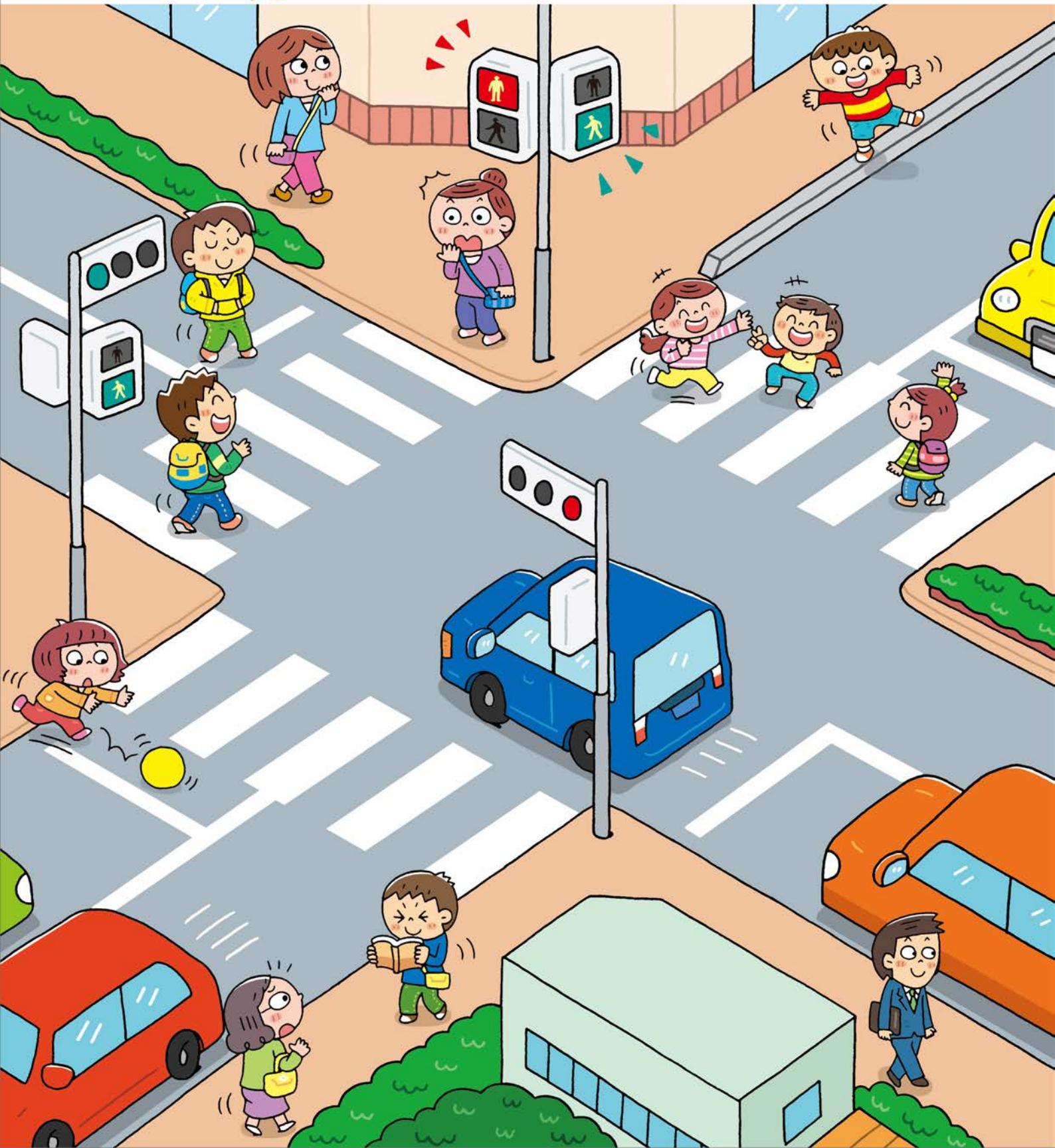
こたえは巻末の「おやくそくブック」にまとめられています。
まずは64ページを見ながら作りましょう。交通ルールは、
命にかかる大事な約束です。

こうさてんでの ルールです。

あぶない ことを して いる ひとが、7人に います。

それぞれに ✗ の シールを はりましょう。

がんばり
しいる
シール



ものの わたしかた

おうちのかたへ

ちょっとした相手への気遣いが積もって、思いやりの気持ちが育ちます。手渡さないときでも、とがったものの先は人に向けてはいけないことを確認しましょう。

ともだちに ものを わたします。

どちらの わたしかたが よいでしょう。

それぞれの () に ○を かきましょう。



はさみ



()



()

えんぴつ



()



()

ほん



()



()

「いか・の・お・す・し」の おやくそくを おぼえます。

●と ●を せんで つなぎましょう。



がんばり
しいる
シール

いか •

「のらない」

- しらない ひとの
くるまに のらない。



の •

「いかない」

- しらない ひとに
ついて いかない。



お •

「すぐ にげる」

- あぶない ときは
すぐ にげる。



す •

「しらせる」

- なにか あったら
おとなに しらせる。



し •

「おおきな こえを だす」

- つれて いかれそうに
なったら、おおきな
こえを だす。



ともだち

あやまりかた



おうちのかたへ

ちょっと小突くといったことでも、やり返しているとケガに発展する可能性があります。身体に触れたら謝る習慣をつけると、身の回りの友だちにもよい影響が広がるでしょう。

こんなとき、あなたならどうしますか。

ただしい（ ）に、それぞれ○をかきましょう。

ともだちがたたいてきたとき



()
おなじように、
たたきかえす。



()
なきつづける。

()
「たたかないで」と
ともだちにいう。

うっかりぶつかったとき



()
ともだちが
あやまるまでまつ。



()
じぶんから
さきにあやまる。



()
「あやまってよ」と
ともだちにいう。



だいじな からだ



プライベートバースの大切さに、関心を持ってもらうための
設問です。ちょっとした意識が品のある立ち居振る舞いに
結びつき、お子さんを守ることにつながります。

からだの だいじな ところは、
したぎや みずぎで かくして います。
みせたり さわらせたり しては いけない
ばめんを 2つ えらんで、() に ×を かきましょう。

